



生涯学習 — 個人の学習活動は、本来自由で制約されるものではありませんから、どうすることが生涯学習なのだという定義はありません。身構えて何かをするというよりも、やりたい人がやりたい事をすれば良いわけです。皆さんも、今までの趣味や活動を生かし自分にあった何かを進めていただきたいと思います。

市では現在、生涯学習推進基本計画の作成を進めています。皆さんの生涯学習のお手伝いができるように、市民の方々によう推進委員会を開き、いろいろなご意見をいただきながら年内に策定することとしています。

私の生涯学習

趣味が私の生涯学習

車場3 網干 チイ

生涯学習と言っても良くわかりませんが、私にとっては趣味(楽しみ)がこれにあたるような気がします。主婦業をこまかさな範囲で何か



自作の絵の前で

しようと、十五年くらい前に絵の教室に通ったのが始まりで、これにきつかけで作品づくりの楽しさを知りました。絵の楽しさが発展して、彫塑や張り絵も勉強する機会に恵まれたこともさらに私をひきつけました。

最近、二人の孫の大切な遊び相手なので、しばらくは保養期間のようなものですが、大切な友達への張り絵の年賀状づくりは続けたいと思います。展覧会や年賀状の季節になると家族も気が配ってくれますので、とても助かります。家族円満のために身勝手な趣味にならないように長く続けたいと思っています。



やきものサークル「泥の会」

私 たち老人福祉センターの会員による「泥の会」は、会員25名(男性10名、女性15名)によるやきものサークルです。土から作品を造り上げる楽しさとお茶飲み話を大切にしながら、会員の親睦を図ることを第一の目的としています。

会員一人ひとりのやきもの歴は、1年目の人から10年以上のベテランまでさまざまです。普段は自宅で一人作品づくりをしています。毎月第1・第3土曜日は中央公民館のやきもの施設をお借りして、全員で作品の仕上げ作業をしています。

また、毎年11月には老人福祉センターでの作品展示会が恒例になっています。年々自分でも気に入った作品が出せるようになり、出品する人も見る人も楽しみにしています。これからも親しい友達や家族にプレゼントできるような作品を作り続けたいと思います。

テニスで健康づくり

新金沢町 藤田 恭子



テニス仲間と(右はじが藤田さん)

スポーツを通して健康な日常を過ごそうと思って、気軽に始められるいろいろなスポーツを思い浮かべましたが、結局テニスを選びました。始めたばかりですが、テニスを通しての友達もでき、練習が楽しくなってきた昨今です。もっと上達すればうれしいのですが、時間のやりくりをしての健康づくりが目的なので、まだしばらくは下手の横好きが続くと思います。

青空の下で、友達と汗を流しながらテニスをしているときは、暑くて「ヒーヒー」でも、その代わり終わってからその快な気分は言葉にはできない素晴らしい満足感があります。健康を保ち充実感を味わえる限り、テニスを続けられたいいなあとあります。